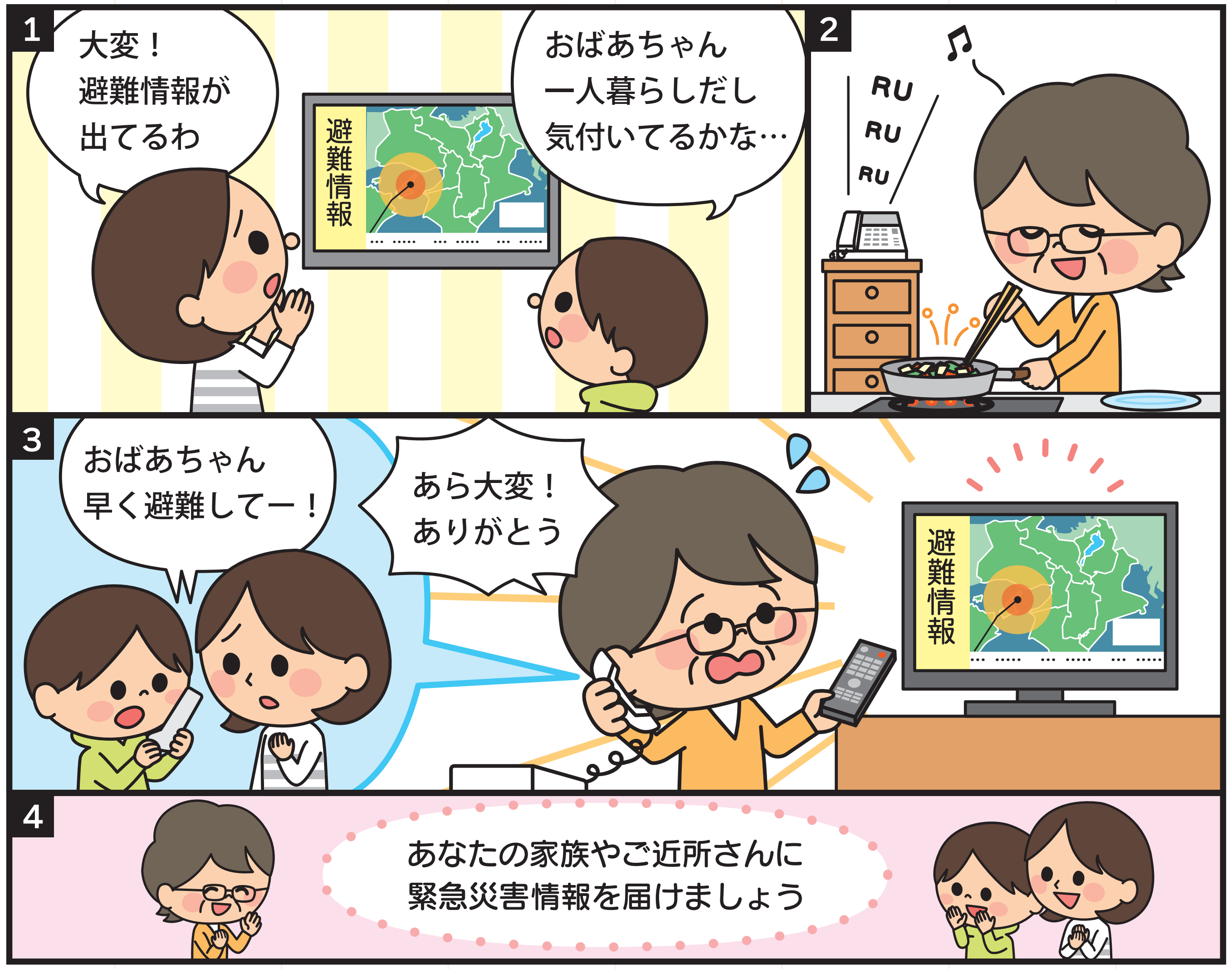
クローズアップ2

もうすぐ大雨・台風シーズン

全ての人に防災情報を届ける

災害時や災害の発生が予測される場合に、安全を確保するためには、信頼できる情報源から緊急災害情報を入手することが重要です。スマートフォン（以下、スマホ）は、情報入手に便利ですが、所有していない人もいます。どうすればいち早く情報をキャッチできるかお伝えします。

問 危機管理室／TEL674-7314



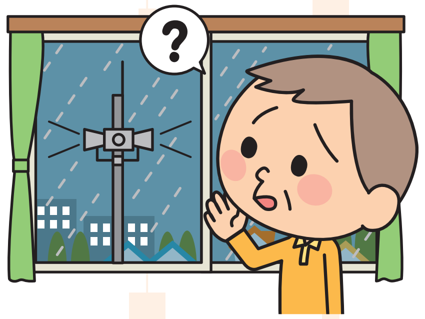
あなたの周りにも緊急災害情報が入手できていない人がいるかも？

高齢者や障がいのある人でも自分で情報を入手することが大事ですが、スマホを持っていない人やスマホの操作が苦手な人の中には入手方法を知らない人もいます。どのような方法で入手すれば良いか、家族や近所の人と確認しておきましょう。

スマホを持たない人が防災情報を入手する方法

スマホがない時、どうやって緊急災害情報を入手すればよいでしょうか？
ここでは主に防災行政無線の内容確認と声掛けによる伝達を紹介します。

方法1 防災行政無線で確認しよう



避難情報の発令時などは防災行政無線で放送します。しかし、気象状況や場所によっては放送内容が聞き取りにくいことがあります。

家庭にある固定電話やテレビなどから、災害時の避難情報などを確認する3つの手段があります。

聞こえにくいときの3つの確認手段

●防災行政無線電話サービス ID 001149

電話（TEL674-7476）をかけると、防災行政無線の放送内容を確認することができます。放送後48時間まで。　※通話料必要

●テレビのdボタン ID 001111

NHKデータ放送で、テレビリモコンの「dボタン」を押し、「防災・生活情報」を選択すると、発令されている避難情報、避難所開設情報などを確認することができます。

●緊急・災害情報伝達サービス ID 001110

防災行政無線の放送内容を固定電話やファクスなどへ自動的に配信します。　※事前登録が必要

対象　・障がいのある人
・携帯電話、スマホを持たない75歳以上の単身高齢者　など

申込　随時、窓口、ファクス、郵送で危機管理室へ（所定の様式）

固定電話、テレビでの入手方法 高齢の家族とは一緒に確認

市では、防災行政無線やインターネット、SNSなど、さまざまな手段で緊急災害情報を発信しています。しかし、特に高齢でスマホを持っていない人からは、「情報が届かなくて不安」という声を聞きます。防災行政無線は悪天候時など聞き取りづらいことがありますので、ぜひ上記の方法をご利用ください。高齢の家族がいる場合は、情報収集の方法を一緒に確認してほしいです。

また普段はスマホで情報を収集しているという人も、災害時はたくさんの人が同時にインターネットを利用することで、サイトが見られなくなるなど、インターネット環境があっても使えないという事態に陥ることも想定されます。スマホ以外の情報入手手段も確認し、いざという時に備えてください。

危機管理室
大川実さん

方法2　ご近所・家族と情報を共有しよう

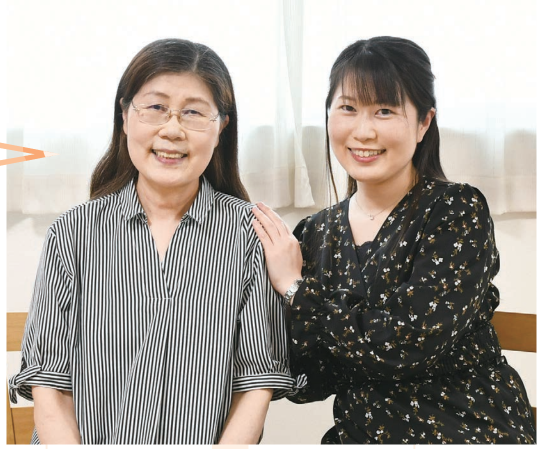
家族や近所の人の存在は災害時には何より頼りになります。日頃から家族や地域住民同士でコミュニケーションを取って、「顔の見える関係」を作っておきましょう。いざというときの支え合いやスムーズな手助けにつながります。
災害が起こった時を想定して、緊急災害情報をどうやって伝えるのか、安否確認の方法はどうするのか、どこに避難するのかなどをお互いに確認しておくとより安心です。

中島さんの場合

市内に住む中島さんと娘の山岸さん。お互い近くに住んでいて、普段から連絡を取り合い情報を共有しています。

娘が連絡をくれるので安心

台風が近づいてきたり、大雨が降ったりすると娘から「もうすぐ台風が来るから気を付けて」などとメールで連絡してくれるので安心です。
避難情報が出た時はどのように行動すればいいか迷ってしまいます。娘と一緒にハザードマップなどで「自宅の災害リスク」や「どこに避難するのか」を確認。前もって知っておくことで慌てず行動できるようになりました。



中島和子さん（左）、山岸亜季子さん（右）親子

特別なことは必要ありません　関係づくりはあいさつから

危機管理室
船本拓司さん

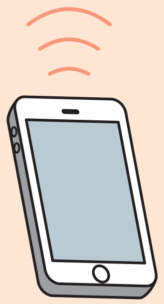
いざという時に助け合うためには、周囲にどんな人がいるのか、地域の中でお互いに知っておくことが大切です。例えば、自治会の班や組、マンションの同じフロア、団地の同じ階段利用者など、身近な範囲で「あいさつ」や「声掛け」から始めれば関係を作りやすいと思います。地域の防災活動やイベントなどに参加すると、より多くの人と関わることもできます。
災害時の不安な時にも、日頃から関係ができていると安心です。ご近所同士の助け合いこそ、災害による被害の予防や軽減につながります。

スマホを活用して幅広く入手

スマホがあれば、緊急災害情報の入手手段も拡大。自分にとって一番使いやすい方法を見つけることが大切です。登録が必要なものもあるので事前に準備しておきましょう。

●自動で受信

緊急速報メール（エリアメール）
避難情報などの緊急災害情報を専用の警報音でお知らせ。自動的に画面に表示されます（一部対応していない機種あり）。設定は不要
※詳細は各携帯電話会社へお問い合わせください



SNS（LINE、Twitter）
市の緊急災害情報をSNSで配信します

LINE　※事前にアプリのダウンロードと登録が必要
アカウント：高槻市
ID：@takatsuki-city

Twitter
アカウント：@Takatsuki_Bosai

●自分で確認

高槻防災
市ホームページや各種防災情報へのリンク先を掲載した防災ポータルサイト。スマホなどのホーム画面に追加しておくと、災害時、すぐに利用できます

市ホームページ
避難情報やその他緊急災害情報を随時公開。6月からは避難所の混雑情報やスマホで行き方の検索もできるように

おおさか防災ネット　ID 001109
府のホームページで、市の避難情報のほか、河川や土砂災害の情報も確認できます

その他の備えも忘れずに

災害から逃げ遅れないためには事前の備えが大切です。事前に確認しておきましょう。

防災ハンドブック　ID 077350

災害のリスクや防災に役立つ情報、防災マップなど、災害時に適切な行動を取るために、特に重要な内容をまとめています。
※昨年12月に全戸配布

水害・土砂災害ハザードマップ　ID 004004

安全な行動を取るためには、自宅周辺で予想される災害リスクを知ることが重要です。浸水区域や土砂災害警戒区域の有無、緊急避難場所・避難所を確認しておきましょう。

動画で学ぶ　ID 089360

風水害・土砂災害の事前の備えのポイントをまとめた動画を作成しました。
防災ハンドブックやハザードマップと合わせてご覧ください。